

事前評価日	平成24年6月1日	No.	1015 03
-------	-----------	-----	---------

基 本 事 項	事務事業名	事務事業評価事業		所管部署名	政策室 行政改革担当			
	事業期間	平成16年度 ~ 未設定	事業年齢	8歳	事前評価責任者	中村 詠子	連絡先 048 - 982 - 9445	
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	根拠法令等				
	事務事業の性質	毎年繰り返し		執行方法	直営			
	基本 の 計 画 係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	
		まちづくり目標	まちづくりの推進のために		歳出 予 算 科 目	事業名	事務事業評価事業	
		施策	計画的、総合的な行政の推進			会計区分	一般会計	
	施策小項目	行政評価によるマネジメントの推進		款		総務費		
	第1期実施計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	前年度の事務事業 有無・事務事業番号		<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	101502
	目 的	対象 (誰を、何を)	・全職員 ・全事務事業		手 段 (どのような事業 を行うのか)	・事務事業評価シートを作成する。 ・全事務事業について、事前評価及び事後評価を行う。 ・評価結果を公表する。 ・行政評価制度研修を実施する。		
意 図 (対象にどのよ うな状態に なってい たいのか)		職員の意識改革を進め、市民本位の効率的で成果志向の行政への転換を図るとともに、市民に対する説明責任を果たすことができるようになる。		事務事業を取巻く 環境の変化・実 施上の課題		・予算上の事業単位との統合による活用 ・職員の行政評価制度に関する理解度の向上 ・行政評価制度に関する事務負担の軽減		
類似事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	施策評価事業					
業務プロセス(No.・名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	10150301	事務事業評価(事前評価)	10150302	事務事業評価(事後評価)		
事業関連ホームページ	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	http://www.city.yoshikawa.saitama.jp/10,0,16.html					

区分	区 分	平成22年度	平成23年度	平成24年度			平成25年度	平成26年度	
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)	
投 入 コ ス ト	① 直接事業費	3	12	7	1	-10	7	7	
	② 人件費	2,831	3,371	3,393	2,314	-1,058	2,066	2,066	
		正職員直接投入人員	0.32人	0.38人	0.38人	0.26人	-0.12人	0.23人	0.23人
		正職員間接投入人員	0.02人	0.03人	0.03人	0.02人	-0.01人	0.02人	0.02人
	③ 間接経費(加算)								
④ コスト対象外(除外)									
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	2,834	3,383	3,400	2,315	-1,068	2,073	2,073		
資 源	⑥ 国庫支出金								
	国補助率								
	⑦ 県支出金								
	県補助率								
	⑧ 市債								
⑨ その他									
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)									
受益者負担率(⑩÷⑤)									
C 吉川市年間負担経費(A-B)	2,834	3,383	3,400	2,315	-1,068	2,073	2,073		
D 補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助		<input type="checkbox"/> 一部補助	<input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり	<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独				

目 標 指 標	区分	指 標 名 (上段)	単 位	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
				目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	①	全職員	人	395	395	391	390	380
		行政評価に取り組む正規職員数		395	395	394		
活 動 指 標	①	事務事業評価実施本数	本	562	562	559	559	559
		事務事業評価を実施している事務事業の本数		562	559	543		
	②	事務事業評価結果公表回数	回	3	3	3	1	1
		市民及び議員に対して事務事業評価結果を公表した回数		3	3	2		
成 果 指 標	③	事務事業評価に要した年間人工	人工	1.80	1.50	0.60	0.60	0.60
		全庁で事務事業評価作業に要した年間の人工		1.50	0.69	0.56		
成 果 指 標	①	業績評価(成果結果)割合	%	85.0	85.0	85.0	85.0	85.0
		成果結果(達成された・概ね達成された)数/全事務事業数		83.5	82.1	82.0		
	②	職員の事務事業評価に対する理解度	%	65.0	65.0	65.0	65.0	65.0
		職員アンケート調査結果(理解している職員数/回答者数)	%	55.3	57.7	60.8		

業	区分	評価指標名(上段) / 指標の性質(下段)		平成22年度	平成23年度	平成24年度	成果・効率性向上度のポジション																																																									
		目標達成度	① 事務事業評価実施本数	減少することが良いとされる指標	100.00%	100.53%		102.86%																																																								
成果結果	① 業績評価(成果結果)割合	増加することが良いとされる指標	98.24%	96.59%	96.47%																																																											
績	結果	単位当たりコスト	トータルコスト × 1,000円	単位	平成23年度	平成24年度																																																										
		① 事務事業評価実施本数		円/本	6,052	4,263																																																										
単位当たり経費変動率(当該年度単位コスト - 前年度単位コスト) ÷ 前年度単位コスト)				-29.56%		コストが減少している																																																										
評	主	1 事務事業本数				2 事務事業の評価																																																										
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>部門</th> <th>本数</th> <th>部門</th> <th>本数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>政策室</td> <td>42本</td> <td>都市建設部</td> <td>54本</td> </tr> <tr> <td>総務部</td> <td>52本</td> <td>部に属さない課</td> <td>14本</td> </tr> <tr> <td>健康福祉部</td> <td>154本</td> <td>教育部</td> <td>92本</td> </tr> <tr> <td>市民生活部</td> <td>116本</td> <td>その他</td> <td>19本</td> </tr> </tbody> </table>	部門	本数	部門	本数	政策室	42本	都市建設部	54本	総務部	52本	部に属さない課	14本	健康福祉部	154本	教育部	92本	市民生活部	116本	その他	19本	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>達成</th> <th>概ね達成</th> <th>達成度がやや低い</th> <th>達成度が低い</th> <th>達成度がかなり低い</th> <th>評価不可</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>活動結果</td> <td>324本</td> <td>125本</td> <td>55本</td> <td>16本</td> <td>18本</td> <td>5本</td> <td>543本</td> </tr> <tr> <td>成果結果</td> <td>281本</td> <td>146本</td> <td>51本</td> <td>15本</td> <td>28本</td> <td>22本</td> <td>543本</td> </tr> <tr> <td></td> <td>コストが減少</td> <td>若干減少</td> <td>それほど変動なし</td> <td>若干増加</td> <td>増加</td> <td>評価不可</td> <td>計</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td>167本</td> <td>58本</td> <td>37本</td> <td>58本</td> <td>166本</td> <td>57本</td> <td>543本</td> </tr> </tbody> </table>					達成	概ね達成	達成度がやや低い	達成度が低い	達成度がかなり低い	評価不可	計	活動結果	324本	125本	55本	16本	18本	5本	543本	成果結果	281本	146本	51本	15本	28本	22本	543本		コストが減少	若干減少	それほど変動なし	若干増加	増加	評価不可	計	効率性	167本	58本	37本	58本	166本
部門	本数	部門	本数																																																													
政策室	42本	都市建設部	54本																																																													
総務部	52本	部に属さない課	14本																																																													
健康福祉部	154本	教育部	92本																																																													
市民生活部	116本	その他	19本																																																													
	達成	概ね達成	達成度がやや低い	達成度が低い	達成度がかなり低い	評価不可	計																																																									
活動結果	324本	125本	55本	16本	18本	5本	543本																																																									
成果結果	281本	146本	51本	15本	28本	22本	543本																																																									
	コストが減少	若干減少	それほど変動なし	若干増加	増加	評価不可	計																																																									
効率性	167本	58本	37本	58本	166本	57本	543本																																																									
価	取	3 事業の方向性																																																														
		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>一次評価</th> <th>二次評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現状のまま継続</td> <td>430本</td> <td>413本</td> </tr> <tr> <td>改善のうえ継続</td> <td>102本</td> <td>118本</td> </tr> <tr> <td>他の事業に統合</td> <td>3本</td> <td>3本</td> </tr> <tr> <td>廃止・休止</td> <td>2本</td> <td>3本</td> </tr> <tr> <td>終了・完了</td> <td>6本</td> <td>6本</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>543本</td> <td>543本</td> </tr> </tbody> </table>		一次評価	二次評価	現状のまま継続	430本	413本	改善のうえ継続	102本	118本	他の事業に統合	3本	3本	廃止・休止	2本	3本	終了・完了	6本	6本	計	543本	543本	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>一次評価</th> <th>二次評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>拡大</td> <td>29本</td> <td>33本</td> </tr> <tr> <td>手段を改善</td> <td>66本</td> <td>72本</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td>0本</td> <td>5本</td> </tr> <tr> <td>効率化</td> <td>7本</td> <td>8本</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>102本</td> <td>118本</td> </tr> </tbody> </table>					一次評価	二次評価	拡大	29本	33本	手段を改善	66本	72本	縮小	0本	5本	効率化	7本	8本	計	102本	118本																			
	一次評価	二次評価																																																														
現状のまま継続	430本	413本																																																														
改善のうえ継続	102本	118本																																																														
他の事業に統合	3本	3本																																																														
廃止・休止	2本	3本																																																														
終了・完了	6本	6本																																																														
計	543本	543本																																																														
	一次評価	二次評価																																																														
拡大	29本	33本																																																														
手段を改善	66本	72本																																																														
縮小	0本	5本																																																														
効率化	7本	8本																																																														
計	102本	118本																																																														

官	公共性		実施主体の妥当性		行政関与の妥当性	受益者負担の妥当性
	民	政策的意決定を必要とし、かつ行政上の専門知識を必要とするサービス				
役						
割						
分						
担						
評						
価						

事	区分	評価	評価判断理由(特記事項)	
			業	妥当性
評	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	評価結果を成果表など他の事務に幅広く活用していくことで、更なる成果向上が可能となる。また、研修や情報発信により、職員の行政評価に対する理解度を向上させることで、より効果的に運用することができる。第5次総合振興計画において行政評価によるマネジメントの推進と明記しており、行政評価の基礎となる事務事業評価を活用した成果志向の施策を行うことにより、上位施策への貢献をすることができる。	
	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	コストについては、ほぼ担当職員の人件費である。その他に全庁での事務事業評価に係る人件費があり、全庁職員が作業を行う上で入力事務に要する負担を削減することができるよう、今後においてもシステム及び評価シート等の改善を継続的に図ることが求められる。また、受益者負担の適正化余地については、直接的な受益者を伴わない事業であるため、適正化の余地はない。	

改	これまでの改善(検討)状況と内容	<input checked="" type="checkbox"/> 改善実施済 <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 改善未実施 事務事業評価シートについては、入力者の負担を削減するため、スムーズかつ簡易に入力できるよう随時改良を行っている。平成24年度評価シートから予算上の事業単位と事務事業評価上の事業単位を統合し、直接利用できるよう多機能化を図った。
	課題と今後の改善策	予算上の事業単位と事務事業上の事業単位の統合を平成24年度から実施したことから、今後も事務事業評価システムを最大限に活用できるシステムを構築していく必要がある。

事	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了 ↓ <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化
	「改善のうえ継続」の場合の展開方針	
業	「今後の方針」の説明(計画内容等)	

一次評価日	平成25年5月10日	一次評価責任者	中村 詠子
-------	------------	---------	-------

二	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了 ↓ <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化
	「改善のうえ継続」の場合の展開方針	
次	説明	

二次評価日	平成25年6月26日
-------	------------